PlayStation

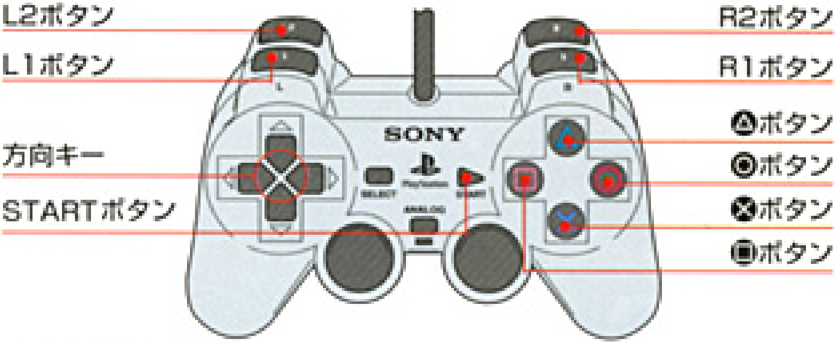


THE 卓球

SIMPLE 1500シリーズ Vol.33

コントローラの操作方法

アナログコントローラ



コントローラ



各部の名称と操作は
アナログコントローラと共通です。

ゲーム画面	
方向キー←→	キャラクターの左右移動
○ボタン	サーブ・レシーブ（右方向）
△ボタン	サーブ・レシーブ（正面）
□ボタン	サーブ・レシーブ（左方向）
方向キー↑又は↓＋○ボタン	スマッシュ（右方向）
方向キー↑又は↓＋△ボタン	スマッシュ（正面）
方向キー↑又は↓＋□ボタン	スマッシュ（左方向）
L1又はR1ボタン＋○ボタン	右方向へ角度変更して打つ
L1又はR1ボタン＋□ボタン	左方向へ角度変更して打つ
STARTボタン	一時停止
SELECTボタン	視点切替

卓球の館画面	
方向キー	キャラクターの移動
○ボタン	調べる、会話、項目の決定
×ボタン	項目キャンセル

L2ボタン、R2ボタンは使用しません。

※ゲーム中のレシーブの方向は使用キャラクターが手前側にいる時の向いてる方向に対してです。コートの反対側にいる時も向いている方向になります。

※OPTIONモードでの振動のON／OFFはLEDの状態にかかわらず行えます。

ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

メモリーカード（SCPH-1020/別売り）を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻（オン/スタンバイ）/RESETボタンが緑色の状態（オンの状態）で差し、⏻（オン/スタンバイ）/RESETランプを赤色の状態（スタンバイ状態）にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ（SCPH-10090）やマルチタップ（SCPH-1070）を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

For Japan Only　プレイヤー 1～2人　メモリーカード 1ブロック　アナログコントローラ対応（振動のみ）

SLPS 02908

ゲームの始め方

ゲームのタイトル画面でスタートボタンを押すとモード選択画面になります。





モード選択画面では「STORY」「FREE」「VS」「OPTION」の4つの項目が表示されます。
方向キー↑↓で好きな項目を選択して、○ボタンで決定すると各モードに進行します。

STORY（ストーリー）

プレイヤーは主人公のポン太、またはピン子となってお話を進めていくモードです。
コンピュータを相手に対戦して勝ち進んでいくことでお話が進んでいきます。

FREE（コンピュータ対戦）

コンピュータを相手に卓球で対戦して遊ぶモードです。
※STORYモードで獲得したキャラクターとステージがある場合は自由に選択できます。

VS（対人間同士による対戦）

人間同士で対戦して遊ぶモードです。
※STORYモードで獲得したキャラクターとステージがある場合は自由に選択できます。

OPTION（各種設定）

ここではゲーム中における各種設定を変更できます。
方向キー↑↓で選択する項目を決定し、方向キー←→で内容を選択してください。
×ボタンでモード選択画面へと戻ります。

MATCH

1試合に行うゲーム数を3ゲームか5ゲームか選択できます。3ゲームの場合は2ゲーム、5ゲームの場合は3ゲームを先取した方の勝ちになります。

POINT

1ゲームのポイントを21点か11点か選択できます。
先に21点、または11点先取した方がそのゲームは勝ちになります。

VIBRATION

アナログコントローラの振動をONかOFFで切り替えます。
1プレイヤーはコントローラ1、2プレイヤーはコントローラ2の○ボタンを押すことでそれぞれ切り替わります。

ゲームの遊び方





サービスを打つ

方向キーの⬅➡でキャラクターを移動させてサービスを打つ位置を決めます。
位置を決めたら○、△、□ボタンを押すことでトスアップして自動的にピン球を打ちます。

リターンを打つ

○、△、□ボタンのどれかを押してラケットを振ると相手からの球をリターンします。
タイミングよく振らないと空振りしてしまったり、遅れて振れなかったりします。
また、押すボタンによって打ち返す方向が変化し、打ち返すタイミングによっても球速、弾道が変化します。
○ボタンは右側（バック）、△ボタンは正面（ミドル）、□ボタンは左側（フォア）にリターンします。
この時、L1又はR1ボタンを押しながら各ボタンを押しリターンをすることで、○ボタンの時は右側（バックサイド）、□ボタンの時は左側（フォアサイド）へ、通常時のリターンより少し角度をつけて打つことができます。

スマッシュ

レシーブを打つ際、方向キー⬆又は⬇を押しながら○、△、□ボタンのどれかを押すことでスマッシュを打つことができます。ただし、スマッシュメーターがいっぱいになって光っている状態でないと、スマッシュは打つことができません。
スマッシュメーターは1回スマッシュを打つと減ってしまいますが一定時間がたつことにより回復していきます。

視点切り替え

プレイヤーのサービス（トス）前でSELECTボタンを押すとゲーム中の視点を切り替えることができます。

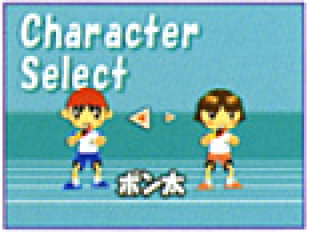
基本ルール

①1試合3ゲーム（または5ゲーム）を行い、2ゲーム（5ゲームの場合は3ゲーム）を先取した方の勝ちです。
②1ゲームは21点（または11点）を先取した方が、そのゲームの勝ちになります。
③両者の得点が20対20（または11対11）になるとジュースとなり、以降に2点を連続して取った方の勝ちになります。
④サービスは5本ずつで交代になります。※ジュースの場合は1ポイント毎に交代します。
⑤コートは1ゲーム毎に交代します。

STORYモードの進め方

「STORY」モードはゲームのキャラクターであるポン太、またはピン子を主人公にしてお話を進行していくモードです。次々と現れる対戦相手と卓球で勝負をしていきます。もし、対戦に負けてもそのまま続けることが可能です。途中経過はメモリーカードに記録することができます。

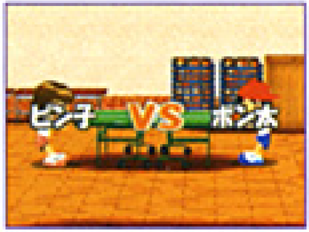
Character Select



最初に「STORY」モードで使用するキャラクターを決めます。
方向キー⬅➡でポン太かピン子を選択して◉ボタンで決定してください。
決定されるとそのキャラクターでいいか確認しますのでOKならばもう一度◉ボタンを押して下さい。



お話はビジュアルと会話で表示されます。
◉ボタンで会話を送り、次の文章を表示します。



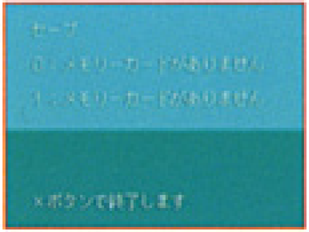
お話が進むと対戦相手との卓球バトルになります。対戦表示画面はSTARTボタンで飛ばすことができます。

設定が終了しましたら対戦開始です。



対戦が進むとマップ画面になることがあります。
ここではプレイヤーはポン太、またはピン子を方向キーで移動させます。
対戦したいキャラクターの前に立って◉ボタンを押します。
対戦するか確認するのでそのまま対戦する時はもう一度◉ボタンを押すと対戦に進みます。

Save



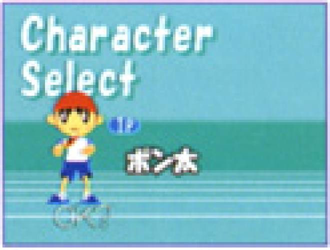
「STORY」モードの途中では、メモリーカードに「STORY」モードの進行状況とオプション設定のデータをセーブすることができます。
「STORY」モードの結果をメモリーカードに記録しておくと、次に遊ぶ時には、「STORY」モードの続きから、フリー、VSモードでは「STORY」モードで勝ち抜いたキャラクターとステージを自由に選択することができます。

※メモリーカード差込口1やメモリーカード差込口2にメモリーカードが差し込まれていない場合はゲームデータをセーブ・ロードすることはできません。

FREE,VSモードの進め方

「FREE」モード、「VS」モードともに、選択されると以下の流れで進行します。
それぞれの画面では、項目を方向キーで選択して◉ボタンで決定します。
また、⊗ボタンで前の画面や項目に戻ります。

Character Select



最初にプレイヤー1の使用するキャラクターを決めます。
方向キー⬆⬇で好きなキャラクターを選択して◉ボタンで決定してください。決定されるとそのキャラクターでいいか確認しますのでOKならばもう一度◉ボタンを押して下さい。



次に「FREE」なら対戦するコンピュータのキャラクターを、「VS」なら2プレイヤーの使用するキャラクターを選択します。決定されるとそのキャラクターでいいか確認しますのでOKならばもう一度◉ボタンを押して下さい。

※「VS」で2プレイヤーのキャラクターを選択する場合はコントローラ端子2にコントローラが差してないと選択できません。

※ボンタとピン子以外のキャラクターは「STORY」モードで勝ち進むと選択できるようになります。

Stage Serect



「STORY」モードで勝ち進むとステージを選択できるようになります。
方向キー⬅➡で好きなステージを選択して◉ボタンで決定してください。
決定されるとそのステージでいいか確認しますのでOKならばもう一度◉ボタンを押して下さい。
設定が終了すると対戦開始です。

キャラクターの紹介

パラメーター

	移動力	スマッシュゲージ回復速度	球を拾う範囲	ミスの確率
ポン太、ピン子	かなり遅い	かなり遅い	かなり狭い	多い
ドリームくん	ゆっくり	遅い	狭い	結構多い
くまのマーブル、ミイラのパピー	少しゆっくり	少し遅い	少し狭い	時々する
Q星人、リターン伯爵	まぁまぁ動ける	多少早い	少し広い	少しある
魔導師ボー、たつきちじいさん	結構身軽	結構早い	広い	あまりしない
ラブちゃん	すばやい	すごく早い	かなり広い	ほとんど完璧

各世界の卓球マスターたち



ポン太
元気でいたずら好きな男の子。
卓球が大好きで学校に卓球部を作ろうと画策中。少し短気な性格でもある。



ピン子
ポン太と一緒に行動する活発な女の子。お姉さん的な役割でポン太のなだめ役でもある。頭もかしこく冷静に行動をとるところはポン太とは正反対。もちろん卓球は大好き。



ドリームくん
子供の夢を叶えるキャラクター。夢を実現させようとがんばっている子供の前に現れては願いを叶えて上げる・・・つもりで本人はがんばっている。



くまのマーブル
一見かわいく見せて実はやなヤツ。2面性のある言葉遣いで人と接する術を持つ。卓球の実力はメルヘン世界ナンバー1・・・らしい。



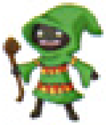
ミイラのパピー
無口・・・何を考えているのかは分からない。だが、嬉しいときは喜びを体で表現することもあり実はお茶目かもしれない。



Q星人
地球征服に来た宇宙人だったが卓球の面白さに惹かれてしまい地球に居着いてしまう。卓球に対しては自信があり、「自分こそ宇宙一の卓球王」と名乗っている。



リターン伯爵
クールで一見高貴なイメージを持つ伯爵である。だが、卓球のことになると熱くなるといった一面を持ち憎めないヤツ。



魔導師ボー
謎に満ちた魔法使い。何かをふくんだしゃべり方で相手を惑わす。魔法界随一の実力者だが、卓球をする時には魔法は使わず実力で勝負するという良いヤツ？。



たつきちじいさん
温泉場で卓球場を取り仕切る元気なおじいさん。こと卓球に関しては若い者には負けんと強情。温泉場にある卓球ではこの歳まで負け無し。



ラブちゃん
あどけなくかわいい卓球少女。(幼き頃より英才教育を受ける)小さいながらも現世界チャンピオンという一面を持つ。性格的には負けず嫌いでちょっと泣き虫といったところもある。

SLPS 02908

使用上のご注意 •このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"で使用できます。このディスクは NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。•ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。•このディスクを"PlayStation"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。•プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。•直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。•ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。•紙やテープをディスクに貼らないでください。•ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。•指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。•ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。•ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。•ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。•プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。•このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。•このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。•ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。•お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。•"PlayStation"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。•ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意 •プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。•疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。•プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。•ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。•お使いになる機種の「取扱説明書」「健康のための ご注意」をよく読んで正しくご使用ください。